



令和3年度川俣町立福田小学校学校だより

# しらすぎ Kids NO. 19

令和3年9月3日

文責:校長 神尾孝弘

## 宇宙から横断幕が帰ってきたよ！

8月26日(木曜日)。町役場で、東北復興宇宙ミッション横断幕の帰還式が行われました。この横断幕は、昨年度の6年生が、被災地3県からのメッセージや写真を縫い合わせ、国際宇宙ステーションへ打ち上げられたものです。今年の3月11日には、宇宙飛行士の野口聡一さんが、日本の実験棟「きぼう」から、この横断幕を背にしてメッセージを全世界に読み上げました。福田小の子どもたちも、その映像をみんなで見ました。

帰還式に参加した6年生は、横断幕に込められたみんなの思いを引き継ぎました。宇宙で梱包された袋を開けたとき、「宇宙の香りがしました」と、笑顔を見せていました。また、「宇宙が身近に感じました。ぼくも、宇宙に行ってみたいです。」と、力強く話していました。

壮大な宇宙を舞台にした今回の帰還式を通して、子どもたちは大きな夢や希望をもつことの素晴らしさを学びました。そして、世界が一つにつながっていることを感じ取りました。

横断幕は、川俣町を振り出しに、被災地の各市町村を回ります。これから、子どもたちの思いは大きく広がっていくことでしょう。東北宇宙ミッション事務局の皆さんをはじめ、ご支援をいただいた多くの方々に感謝申し上げます。



## 【自分の目標に向かって】

9月29日(水曜日)に行われる町陸上大会に向けて、5、6年生は毎日練習に励んでいます。オリンピックやパラリンピックの選手たちのように、一生懸命に頑張っています。今回の陸上大会の練習を通し、自分の目標に向かって努力を続けることの素晴らしさを実感してほしいと思います。



毎朝、5、6年生に負けないように、下学年のみんなも笑顔で走っています。上級生の頑張る姿は、下級生にしっかりと受け継がれています。

